

津山中央病院 連携広報誌

2024年
4月号

メディネット

Vol.246



神庭の滝（真庭市）

撮影 徳田名誉院長

私たち津山慈風会は、地域の皆さんにやさしく寄り添います

Topics

津山中央まにわ病院について



理事長 挨拶

一般財団法人津山慈風会
理事長 藤木 茂篤

■ 津山中央まにわ病院について ■

鶴山公園の桜が春爛漫を告げる今日この頃、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。津山中央病院は昨年7月に県北で初めての緩和ケア病棟を14床開設し、ほぼ満床に近い形で運用しており、がん患者様や家族の方々にはいくらかは貢献できているものと思っています。

さて、一昨年より弊法人とグループ化して県北医療に取り組んでまいりました勝山の敬和会近藤病院の組織を、令和6年4月1日をもって下記のように変更しましたのでご案内いたします。

法人名：敬和会から「真庭慈風会」へ（理事長は引き続き宮島孝直）
病院名：近藤病院から「津山中央まにわ病院」へ
院長：近藤秀則から「棟田耕二」へ
(近藤院長は名誉院長として引き続き真庭地区の皆さんに貢献させていただきます)

宮島理事長、近藤院長時代にご高配いただきました皆様には心よりお礼申し上げます。新体制になりましても真庭慈風会職員一同、津山慈風会の職員と一致団結し、誠心誠意県北医療の充実のため邁進する所存ですので引き続きのご支援を頂戴できれば幸甚です。

最後に、コロナが5類になってからはほぼ一年が経過しましたが、まだまだ油断できない状況が続いています。皆様には手指消毒、可能な限りのマスク着用をお願いしたいと思います。



理事長 挨拶

医療法人真庭慈風会

理事長 宮島 孝直

■ 新生 津山中央まにわ病院 ■

令和6年4月1日をもって医療法人敬和会近藤病院は、「医療法人 真庭慈風会 津山中央まにわ病院」へと改称致します。と言いましても、診療など医療機関としての大きな枠組みは変わりません。もちろん津山中央病院との紹介・逆紹介・連携等は同一の電子カルテを使用する事により大幅にスムーズになります。今までと変わりなく地域住民の健康と安心を確保すべく医療・介護業務に努力していく所存です。どうかこれまでと変わりなく宜しくお願いします。

私も当院に着任し2年半が過ぎました。地域包括ケア病棟、訪問診療、老人保健施設等の運営に取り組んできましたが、その状況は本当に危機的であると感じます。山間部に散在する住居、80歳代、90歳代の独りで生活されている方の多さ、診療を受けるにも移動手段の心細さ等々、一朝一夕には解決できない問題がたくさんあります。100歳の母親を70歳代の息子が一人で介護するような状況が現実起こっています。従来の介護・医療の枠組みや単独の医療機関では解決できない問題で、本当に深刻感があります。当地域では過疎化が進み若い人や子供の減少が顕著です。人口減少によって老

人の人口自体も減少に転じている観があります。我々医療機関も、従来通りの医療・介護の提供では存続すらおぼつかない状況が迫りつつあります。各々の目論見のみで事業を展開するのではなく、地域性、人口動態、住民の実態に合わせ、地域全体の需要と供給のバランスをとる必要があると感じます。現実に即した地域医療構想のもとに、地域医療連携推進法人等の制度を活用した、医療・介護機関の連携、整理、統合の必要に迫られていると痛感します。そうしないと多くの医療機関が共倒れになってしまうように思います。

私は常々、あらゆる仕事はマクロで考えるべき事と、ミクロで考えるべき事があると思っています。マクロとミクロでは利害が一致しない事も多いです。如何に双方のバランスをとり、折り合いをつけて現実解を見つけるかが仕事の醍醐味と感じます。日々ミクロとしての一般介護・医療業務を淡々とこなしつつ、マクロとしての地域の医療環境の維持改善に邁進していきたいと考えています。

皆様どうぞ新生 津山中央まにわ病院を宜しくお願い申し上げます。

近藤病院 院長退任のごあいさつ



津山中央まにわ病院
名誉院長 近藤 秀則

このたび、令和6年3月31日をもちまして、医療法人敬和会近藤病院院長を退任し、4月1日より津山中央まにわ病院名誉院長に就任することになりました。

私は、昭和62年より当時の院長近藤正美（開設者）のもと、副院長となりました。医師会や大学関係の多くの方々よりご指導をいただき、約12年間、地域医療に関する様々な経験を積むことができました。そして、平成11年5月の病院新築に伴い院長に就任しました。私なりに努力を重ね病院の発展に尽力し、何とか職務を全うすることができました。院長就任以来、25年の長きにわたり、公私ともに格別のご厚情を賜り、深く感謝致します。今後は今までの経験を生かし、引き続き地域医療に尽力する所存ですので、変わらぬご指導、ご鞭撻の程、何とぞよろしくお願い致します。



院長 挨拶

津山中央まにわ病院

病院長 棟田 耕二

■ 津山中央まにわ病院 院長就任のごあいさつ ■

このたび名称も改まった津山中央まにわ病院の院長の職を拝命しました棟田耕二と申します。伝統ある近藤病院を牽引する役を与えられ、身の引き締まる思いです。わたしは2004年から津山中央病院脳神経外科で11年、津山中央記念病院で9年お世話になりました。両院在勤中は地域の先生方には大変お世話になりました。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

真庭市で働くのはこれで2回目になります。1998年のわずか1年間ではありましたが、落合の金田病院で働いておりました。当時はまだMRIも導入されていない時代でした。職員や地域の方々がとても優しくったのを記憶しております。

院長就任にあたり二つの目標を立てました。一つは風通しの良い病院にすること、もう一つは早期の電子カルテ導入です。いずれも今の医療にあっては不可欠なものと考えています。意見や情報が発信しやすく、スムーズに必要な部署に行きわたり、それが診療の質向上に繋がるような病院にしたいと思えます。

1日も早く病院と職員と、そして勝山の地に慣れ、皆様のお役に立てるよう、これまでの経験を活かして精進努力いたす所存でおります。ご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

†津山中央まにわ病院のご紹介†



施設概要

診療科: 内科・消化器内科・呼吸器内科・
糖尿病内科・外科・消化器外科・
肛門外科・脳神経外科・皮膚科・
整形外科・循環器内科・麻酔科・
リハビリテーション科

入院施設: 55 床(地域包括ケア病棟)



病院玄関



外来受付



談話室



リハビリテーションセンター

【関連施設】



介護老人保健施設ゆうあい
訪問看護ステーションゆうあい
ゆうあい居宅介護支援事業所

MRI 検査を当院に依頼していただく際の注意点

日頃よりお世話になっております。心臓ペースメーカーなどの医療機器が植え込まれている患者様に MRI 検査を依頼される際は、まず循環器内科にご紹介ください。ペースメーカー手帳がない場合には MRI 検査ができませんのでご了承ください。最近「リードスペースメーカー」や「ループレコーダー」など外見からは植えこまれているかわからない例もありますのでご注意ください。宜しくお願い致します。

ペースメーカー患者様の MRI 検査までの流れ



令和 5 年度初期研修医修了証書授与式

令和 6 年 3 月 12 日、令和 5 年度初期研修医修了証書授与式が当院記念ホールにて執り行われました。今年度は 9 名の初期研修医が初期研修を終了し、内 4 名は当院で希望する診療科へ、5 名は新たな地で医師としてスキルアップをしていきます。みなさんのご活躍を期待しています。



令和 5 年度
初期研修医終了者
※1 名体調不良の為欠席



最優秀研修医賞
横溝 加奈子 先生

セミナー・講演会情報

●CC セミナー（Web 併用のハイブリッド形式）

- 講演 『 蜂窩織炎と診断する前に壊死性筋膜炎の鑑別を!!
～皮膚所見の発赤部位と圧痛部位の解離のある症例は要注意です～ 』
- ・講師 整形外科 部長 皆川 寛 先生
 - ・日時 2024年4月24日（水）19：00～20：00
 - ・場所 津山中央健康管理センター 3F B会議室

地域連携室からのお願い

～紹介元医療機関からの予約について～

- ◆紹介予約は原則お電話ではなく、『紹介予約申込FAX用紙』をご記入の上、**FAX**にてお送りください。
- ◆『紹介予約申込FAX用紙』は**FAX前**にチェック項目に漏れがないかを今一度ご確認いただきますようお願いいたします。
- ◆来院当日は**紹介状とお薬手帳**をご持参いただきますようお願いいたします。

お申し込み先

津山中央病院 地域連携室

●受付時間：平日 8：30～17：00

（※整形外科、手外科は 16：00 まで）

●FAX：(0868) -21-8201（直通）

TEL：(0868) -21-8111（代表）

内線：3842・3843

※時間外のお申し込みは、翌勤務日のお返事とさせていただきます。

※土曜日・日曜日・祝日・12月31日～1月3日は受付を行っておりません。

